

# Berlin Report

March 2022

## CONTENTS

- \* Project 1: Dashi
- \* Project 2: Cumberland Restaurant

## 1. DASHI

### Project Overview

「昭和レトロ」な内装が印象的な「DASHI」。パンデミックの様子を見ながらひっそりとオープニングを迎えたにもかかわらず、また宣伝もしないうちから連日満席が続き、新メニュー開発もままならない！とオーナーからうれしい悲鳴が上がるほどの大人気を集めている。

この店の「アジアの西洋料理店」というひねったコンセプトは、オーナーの2020年春の体験から生まれた。オーナーの一人、Thu Thuy Phamさんはベトナム系ドイツ人。コロナ禍で起きたアジア系への人種差別を受けた経験を持つ。「私の両親はベトナム人ですが、1990年代旧東ドイツ地区ではベトナム系移民への風当たりが強かったので、味はドイツ人向けにアレンジし、タイ料理店を開きました。でも文化とはそうやって発展していくものじゃないですか？この店は両親へのオマージュでもあるんです。」

パッと見ただけでは「どこの国」とはわからない、一つのカテゴリーに縛られない様々な文化の影響を受けたスペースを作りたいと考えて、この店をオープンしたとのこと。アメリカ、テキサスに住んだこともある彼女は、アメリカンダイナーや香港の大衆食堂「茶餐廳（チャーチャンテーン）」などをイメージに日本の洋食、喫茶店のインテリアも参考にデンマークの建築家と共に進化系ジャパネディデザインを作り上げた。どこかにありそうだけれどどこにもない。懐かしいのに新しい。アジアなようでいてヨーロッパ風でもある。不思議な空間がここに実現している。

### Project Details

1. Client: DASHI
2. Type of Business: Restaurant
3. Open Date: 10/01/2022
4. Location: Invalidenstrasse 112, 10115 Berlin
5. Size: 30 seats
6. Interior Design: Thu Thuy Pham, Phuong Thao Westphal / Architect: Mentze Ottenstein
7. Website: <https://dashi.de/>

### Location Map





上：通りに面した窓から厨房が覗ける作り。コーナーにはダイナー風のソファを置いて。ランプは北欧デザイン。下右：フランス料理だったコロッケを元はインド日本でアレンジされたカレーライスに乗せたコロッケカレー！そしてアジア全土に形を変えて広がっているおふくろの味お粥はどうしてもメニューに入れたかったそう。これは台湾スタイルでコンジュー。下：割り箸を置くと急に居酒屋風だが、窓周りは和風、ランプはレトロな洋風





20 世紀初頭に建てられた漆喰彫刻が美しい建物。ランプはアールデコ、椅子はアメリカンダイナー。しかしこのミックスが不思議と心地良い

## 2. Cumberland Restaurant

### Project Overview

西ベルリンの大通り、クーダムに1911年に建てられた高級ボーディングハウス「Hotel Cumberland」。エントランスホールだった1階部分が新たにワインバーとレストランに改装され、静かな話題を呼んでいる。

市内最高級ホテル「アドロン」Hotel Adlonの建築家Robert Leibnitzが手掛けた豪華な施設を、当時のディテールが残るエントランスや、8メートルもある天井の高さを生かして改装。伝統的な内装は重く暗くなりがちなので、あえてここ数年人気の1920年代風のインテリアは選ばずに、居心地の良さを重視したモダンなデザインを採用している。エントランスホールの雰囲気を生かしたワインバーは、大きなカウンターとカフェテーブルに濃色の漆喰大理石を使用することで、昔の建物と素材は呼応させながらも、マスタードイエローの椅子で差し色を加えてモダンなイメージに。入り口の横には、常時26種類のワインがグラスで飲める専用の機械がウォークインクローゼットのように設置されている。奥のレストラン部分は中庭に面した大きな窓から自然光が差し込む明るさを生かして、全ての仕切りを取り払って開放的に。ペトロールカラーのソファと天井で揺れる彫刻的なオブジェでカジュアルな印象さえも与える。「料理もクラシックなフレンチがベースですがアレンジは現代風ですし、気軽にクーダムのショッピングの合間に立ち寄ってもらえるようなお店を」というマネージャーの言葉通り。ランチや、ワインに合わせて楽しめるグラス入りのおつまみなども充実させている。

### Project Details

1. Client: Cumberland Restaurant
2. Type of Business: restaurant, wine bar
3. Open Date: 23/11/2021
4. Location: Kurfuehrstendamm 194, 10707 Berlin
5. Size: 60 seats (restaurant) 60 seats (wine bar)
6. Architect: Christian Kumbennuss
7. Website: <https://cumberland-restaurant.de/>

### Location Map

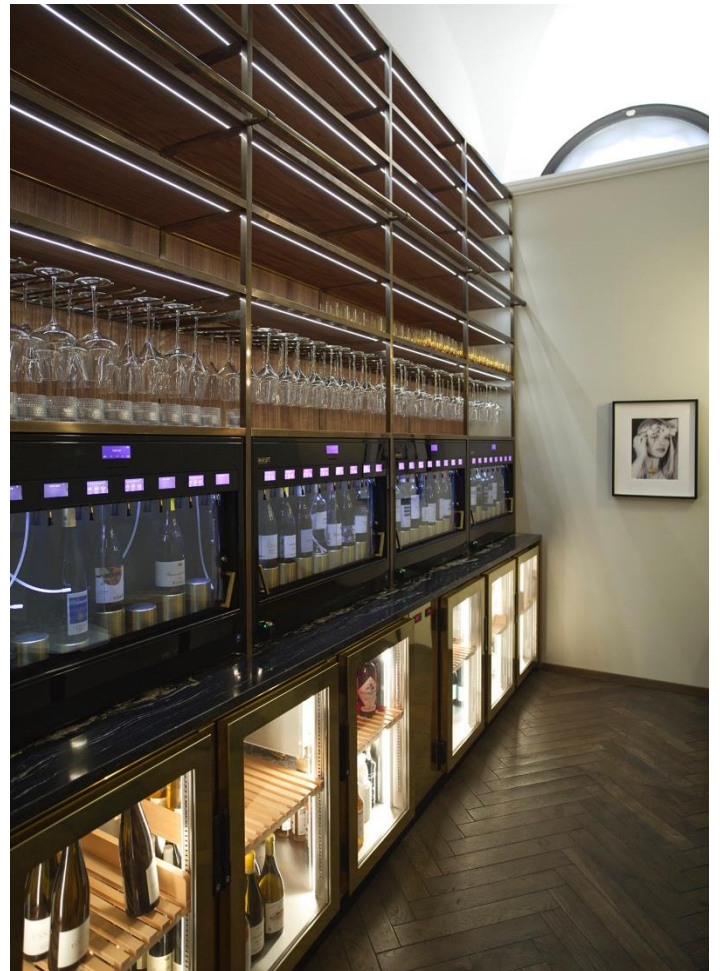


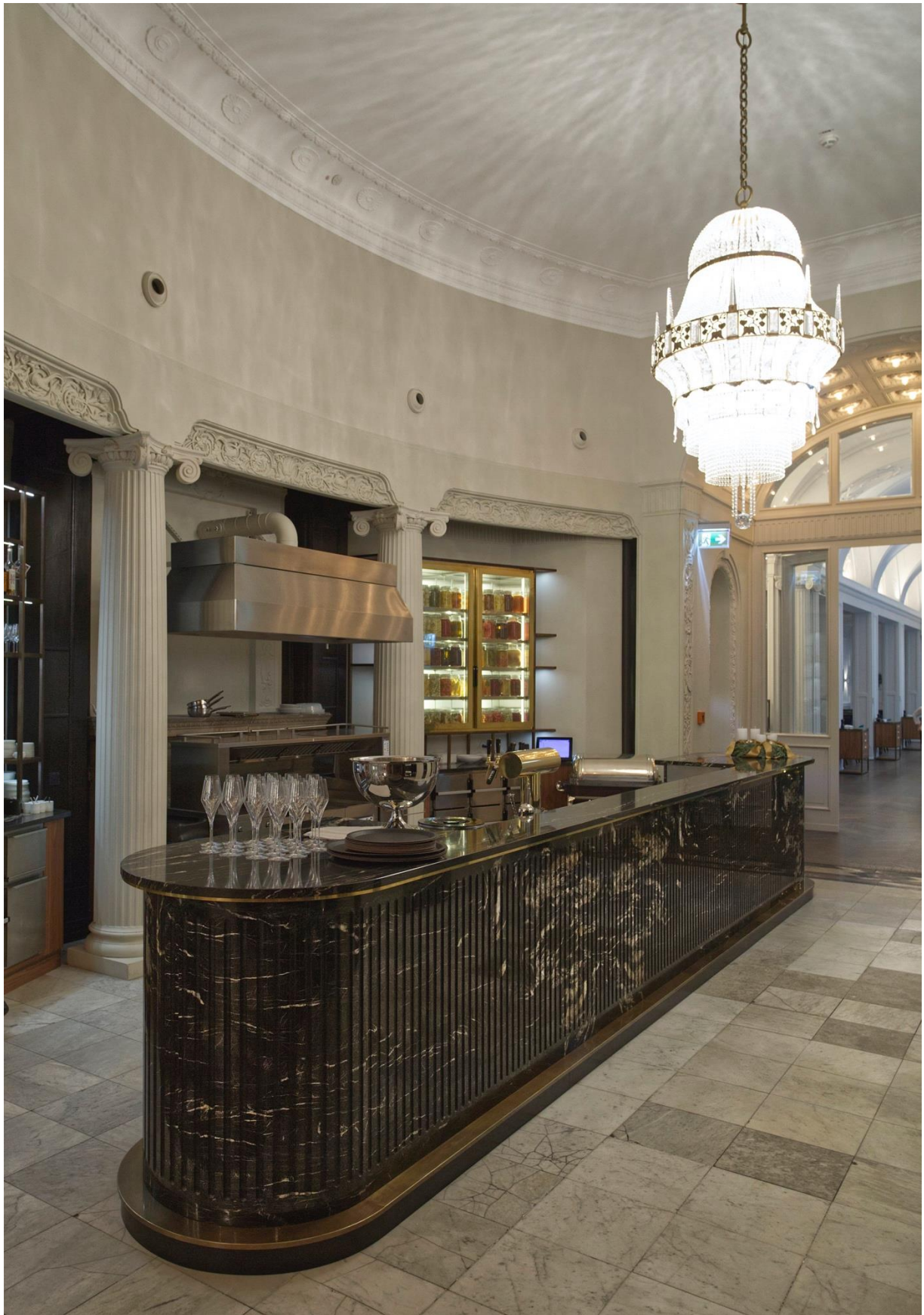


ボーディングハウス時代を彷彿とさせるエントランス。ロブマイヤーのシャンデリアは1914年、ドイツ工作連盟のためにデザインされたモダンイズムデザイン。伝統に裏打ちされた新しさという店のコンセプトにぴったり。テーブルも伝統的なカフェハウス風だが四角いのがポイント



上：レストラン空間。向かって左側の空間が壁で仕切られていたのを取り払い、全体をワンフロアに。下右：開栓したワインを保存する専用クーラーも真鍮と木製の棚に入れてプラスチックの素材感を抑えている。下左：エレベーターがあった場所をワイン用の冷蔵庫に。





エントランスと同じ漆喰大理石と真鍮を使っているが、装飾を抑えたモダンなデザインのオープンなバーカウンター。重厚で装飾的な空間のワインバーと軽やかで明るく近代的な空間のレストランの中間地点にあり、両方のデザインスタイルを中和している